

令和5年度第2回静岡県救急・災害医療対策協議会 次第

令和5年10月25日（水）午後3時～

静岡県庁西館4階第1会議室C

1 開会

2 議事

- 第9次静岡県保健医療計画について…………… P 1
- (1) 救急医療…………… P 2
- (2) 災害時における医療…………… P 23

3 報告事項

- (1) 静岡県総合防災訓練について…………… P 45
- (2) 「医療ネットしずおか」の全国統一システムへの移行…………… P 47

4 閉会

<配布資料>

- ・令和5年度第2回静岡県救急・災害医療対策協議会 委員名簿
- ・第9次静岡県保健医療計画について（策定体制等）…………… 資料1
- ・国が示す「救急医療の体制構築に係る指針」への対応…………… 資料2-1
- ・第9次静岡県保健医療計画の骨子案（救急医療）…………… 資料2-2
- ・第9次静岡県保健医療計画策定に係る審議会委員等からの意見対応について…………… 資料2-3
- ・第9次静岡県保健医療計画の素案（救急医療）…………… 資料2-4
- ・ロジックモデル（救急医療）…………… 資料2-5
- ・国が示す「災害時における医療体制の構築に係る指針」への対応…………… 資料3-1
- ・第9次静岡県保健医療計画の骨子案（災害時における医療）…………… 資料3-2
- ・第9次静岡県保健医療計画策定に係る審議会委員等からの意見対応について…………… 資料3-3
- ・第9次静岡県保健医療計画の素案（災害時における医療）…………… 資料3-4
- ・ロジックモデル（災害時における医療）…………… 資料3-5
- ・静岡県総合防災訓練について…………… 資料4
- ・「医療ネットしずおか」の全国統一システムへの移行…………… 資料5

令和5年度第2回静岡県救急・災害医療対策協議会 委員名簿

NO	会長	所属・職名	氏名	新任	出欠予定	備考
1	○	県医師会副会長	カヨウ ナオミ 加陽 直実		出席	
2		県医師会理事	タカクラ ヒデヒロ 高倉 英博		出席 (Web)	
3		県医師会理事	サトウ ヒロシ 佐藤 洋	新任	出席 (Web)	
4		県歯科医師会理事	セリザワ ヨシヒロ 芹澤 祥宏		出席 (Web)	
5		県薬剤師会常務理事	スギイ クニヨシ 杉井 邦好	新任	出席	
6		県病院協会理事	ウノ ナオキ 海野 直樹	新任	出席	
7		県病院協会副会長	オカモト ヨシチカ 岡本 好史		出席	
8		県病院協会参与	イトウ ヒロツグ 伊藤 浩嗣		出席 (Web)	
9		県看護協会会長	マツモト シホコ 松本 志保子		出席	
10		県消防長会長	イケダ ヨシアキ 池田 悦章		出席 (Web)	(代理) 静岡市消防局 救急担当部長 ナルサワ ヒロヒサ 成澤 央久
11		県市長会事務局長 県町村会事務局長	ドムラ アキフミ 土村 暁文		欠席	
12		日本赤十字社静岡県支部 事務局長	スズキ トオル 鈴木 亨		出席 (Web)	(代理) 事業推進課救護係長 スズキ モトユキ 鈴木 基幸
13		国立大学法人浜松医科大学 医学部教授	ヨシノ アツト 吉野 篤人		出席 (Web)	
14		順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科教授	キナガワ ヨウイチ 柳川 洋一		欠席	
15		聖隷三方原病院 高度救命救急センター長	ハヤカワ タツヤ 早川 達也		出席 (Web)	
16		静岡県立総合病院 救急診療部長	トサカ ナオキ 登坂 直規		出席	
17		県保健所長会会長	キムラ マサヨシ 木村 雅芳		出席	
18		健康福祉部部長代理 兼デジタル推進官	アオヤマ ヒデノリ 青山 秀徳		出席	
19		危機管理部危機管理監代理 兼部長代理	タキ アキラ 滝 明		出席	

静岡県救急・災害医療対策協議会規約

(目的)

第1 この協議会は、救急医療体制及び災害医療体制の整備運営並びにこれらに関連する各種の基本的事項に関し、関係機関が協議して業務の円滑な推進を図ることを目的とする。

(所掌業務)

第2 この協議会は、次の事項について協議する。

- (1) 救急医療体制及び災害医療体制の整備運営に関すること。
- (2) 情報の収集管理に関すること。
- (3) 広報に関すること。
- (4) その他必要な事項。

(組織)

第3 協議会は、次の機関をもって構成し、委員若干名で組織する。委員の任期は2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- (1) 県、市長会および町村会
- (2) 静岡県医師会
- (3) 静岡県歯科医師会
- (4) 静岡県薬剤師会
- (5) 静岡県病院協会
- (6) 静岡県看護協会
- (7) 静岡県消防長会
- (8) その他県が必要と認める機関

2 委員は上記のうちから必要と認める者を県健康福祉部長が委嘱する。

3 会長は委員の互選とし、副会長は会長の指名とする。

(会議)

第4 協議会は、会長が招集し、必要に応じて開催する。

2 会長は会務を総理する。会長に事故あるときは、副会長がその職務を代理する。

3 委員は、代理人を協議会に出席させることができる。

4 会長が必要と認めるときは、委員以外の者を協議会に出席させ、意見を求めることができる。

(専門委員)

第5 専門の事項を調査審議するため必要があるときは、協議会に専門委員を置くことができる。

2 専門委員は、関係機関のうちから必要と認める者を会長が委嘱する。

3 専門委員は、当該専門事項の調査審議が終了したときは、退任するものとする。

4 専門委員会は、会長が指名する委員と専門委員をもって構成する。

5 専門委員会に専門委員長を置き、会長が指名する。

6 専門委員長は専門委員会の事務を総理する。専門委員長に事故あるときは、専門委員長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。

(事務局)

第6 協議会の事務局は、県健康福祉部医療局地域医療課に置く。

(その他)

第7 協議会の運営その他必要な事項は、会長が定める。

附 則

この改正は、平成元年2月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成3年7月18日から施行する。

附 則

この改正は、平成4年8月21日から施行する。

附 則

この改正は、平成8年7月30日から施行する。

附 則

この改正は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成24年6月21日から施行する。

附 則

この改正は、平成30年8月1日から施行する。

附 則

この改正は、令和2年4月1日から施行する。